

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月8日

上場会社名 青山商事株式会社
 コード番号 8219 URL <http://www.aoyama-syouji.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長兼執行役員社長 (氏名) 青山 理
 問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長 (氏名) 沖藤 博昭
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月13日

上場取引所 東大

TEL 084-920-0050

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	53,445	—	5,546	—	9,062	—	4,058	—
20年3月期第1四半期	55,933	2.2	7,382	13.1	9,911	76.4	5,211	79.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	63.82	63.82
20年3月期第1四半期	80.35	80.07

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
21年3月期第1四半期	320,914	—	221,914	—	68.6	—	3,462.40	—
20年3月期	325,469	—	219,654	—	67.0	—	3,427.84	—

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 220,152百万円 20年3月期 217,939百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
20年3月期	—	20.00	—	30.00	50.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	20.00	—	30.00	50.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
第2四半期連結累計期間	95,500	0.8	6,000	△22.2	7,200	△13.6	2,600	△23.5	40.69	—
通期	216,200	0.8	21,800	△8.3	24,100	16.9	11,800	51.0	184.67	—

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

[(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

[(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 67,394,016株 20年3月期 67,394,016株

② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 3,810,268株 20年3月期 3,814,618株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 63,581,398株 20年3月期第1四半期 64,860,766株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上期に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上期予想数値と異なる場合があります。なお、上期予想に関する詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

(1) 紳士服販売事業〔青山商事(株)、カジュアルランドあおやま(株)、ブルーリバーズ(株)、(株)エム・ディー・エス、(株)栄商〕

① 青山商事(株)につきましては、米国におけるサブプライムローン問題に伴う国際金融市場の混乱や原油をはじめとする原材料価格の高騰などにより消費者マインドが冷え込み、さらに例年に比べ気温が低く推移するなど天候不順等もあり、夏物商品を中心に芳しくありませんでした。こうしたことから、第1四半期(4月～6月)の既存店売上高は前年同期比93.5%となりました。

なお、4月から6月までの3ヶ月間のメンズスーツの販売着数は、前年同期比94.9%の684千着となりました。

② カジュアルランドあおやま(株)につきましては、第1四半期(4月～6月)の既存店売上高は前年同期比92.1%となりました。

③ 第1四半期(4月～6月)に、「洋服の青山」において10店舗を出店(内7店舗を移転)し、非効率な3店舗を閉店いたしました。また「キャラジャ」では、4店舗を閉店いたしました。

この結果、当第1四半期末の店舗数は下記のとおりであります。

業態名	洋服の青山	プラスエー・ザ・スーツ・アオヤマ	ザ・スーツカンパニー	ユニバーサルランゲージ	ザ・スーツカンパニーズウィークエンド	キャラジャ	合計
店舗数	702	3	30	6	11	47	799

④ こうしたことから、紳士服販売事業の売上高は448億62百万円(前年同期比95.7%)、既存店売上高は前年同期比93.5%と、予想を下回る状況となっております。

また、営業利益につきましても、売上高が予想を下回ったことなどから、予想を下回る状況となっております。

⑤ 「包括的長期為替予約契約(クーポンスワップ契約)」に係るデリバティブ評価損益(時価会計による為替予約等の評価損益)につきましては、平成20年3月末に比べて為替が円安になったことなどにより、営業外収益として30億69百万円を計上いたしました。

(2) その他事業

カード事業につきましては、予想を上回る状況となっておりますが、商業印刷事業につきましては、若干予想を下回る状況となっております。また、雑貨販売事業につきましては、ほぼ予想通りの状況となっております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の資産について流動資産は1,650億91百万円(前期末比49億38百万円減)となりました。これは主として、現金及び預金が52億50百万円減少したことによるものであります。

固定資産は1,558億22百万円(前期末比3億82百万円増)となりました。

この結果、資産合計は3,209億14百万円(前期末比45億55百万円減)となりました。

負債について流動負債は540億96百万円(前期末比65億77百万円減)となりました。これは主として、支払手形及び買掛金が24億18百万円、未払法人税等が36億24百万円、それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債は449億3百万円(前期末比2億38百万円減)とほぼ横ばいとなりました。

この結果、負債合計は989億99百万円(前期末比68億15百万円減)となりました。

純資産合計については2,219億14百万円となり、前期末と比べ、22億60百万円の増加となりました。これは主として、利益剰余金が19億91百万円増加したことによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

現時点では5月に発表した連結業績予想を変更していません。なお業績予想におけるデリバティブ評価損益につきましては、為替相場、日米金利差が平成20年3月末と不変であるとの前提のもとに、通期で15億70百万円のデリバティブ評価益（営業外収益）を予想しております。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 簡便な会計処理

a. 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第1四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

b. 棚卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算出する方法によっております。

また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

② 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。また、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

② 「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成5年6月17日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準第13号）及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会 平成6年1月18日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準適用指針第16号）を当第1四半期連結会計期間から早期に適用し、所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理から通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理に変更し、リース資産として計上しております。

また、リース資産の減価償却の方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとして算定する方法によっております。

なお、リース取引開始日が適用初年度前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を引き続き採用しております。

当該変更に伴う損益に与える影響は軽微であります。

③ 「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号）を当第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、原価法から原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）に変更しております。

なお、当該会計方針を適用すべき会計事象が存在しないため、当該変更に伴う損益に与える影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,350	25,600
受取手形及び売掛金	11,097	11,012
有価証券	22,999	21,993
商品	39,400	39,653
製品	41	43
原材料	103	93
仕掛品	48	71
営業貸付金	61,431	62,419
その他	10,489	10,015
貸倒引当金	△870	△875
流動資産合計	165,091	170,029
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	111,486	112,261
減価償却累計額	△55,729	△55,307
建物及び構築物(純額)	55,756	56,953
その他	46,565	45,032
減価償却累計額	△8,576	△9,510
その他(純額)	37,988	35,522
有形固定資産合計	93,745	92,476
無形固定資産		
投資その他の資産	1,547	1,551
敷金及び保証金	32,218	32,552
その他	28,409	28,969
貸倒引当金	△97	△107
投資その他の資産合計	60,530	61,413
固定資産合計	155,822	155,440
資産合計	320,914	325,469

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,035	19,453
短期借入金	3,860	4,260
未払法人税等	3,161	6,785
賞与引当金	313	1,294
その他	29,726	28,878
流動負債合計	54,096	60,673
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	15,935	16,025
退職給付引当金	3,105	3,058
ポイント引当金	2,881	2,986
その他	2,980	3,072
固定負債合計	44,903	45,141
負債合計	98,999	105,814
純資産の部		
株主資本		
資本金	62,504	62,504
資本剰余金	62,976	62,974
利益剰余金	124,676	122,685
自己株式	△12,244	△12,250
株主資本合計	237,913	235,914
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	29	△24
土地再評価差額金	△17,790	△17,950
評価・換算差額等合計	△17,760	△17,974
新株予約権	96	82
少数株主持分	1,665	1,632
純資産合計	221,914	219,654
負債純資産合計	320,914	325,469

(2) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

当第1四半期連結累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年6月30日)

売上高	53,445
売上原価	23,428
売上総利益	30,016
販売費及び一般管理費	24,469
営業利益	5,546
営業外収益	
受取利息	105
受取配当金	89
デリバティブ評価益	3,069
その他	292
営業外収益合計	3,557
営業外費用	
支払利息	29
その他	13
営業外費用合計	42
経常利益	9,062
特別利益	
固定資産売却益	4
特別利益合計	4
特別損失	
減損損失	1,695
固定資産除売却損	164
その他	3
特別損失合計	1,863
税金等調整前四半期純利益	7,203
法人税、住民税及び事業税	3,048
法人税等調整額	22
法人税等合計	3,071
少数株主利益	74
四半期純利益	4,058

注記事項

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結会計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結会計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

該当事項はありません。

「参考資料」

1. (要約)前四半期連結損益計算書

区 分	前第1四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)		
	金額(百万円)		百分比 (%)
I 売上高		55,933	100.0
II 売上原価		24,060	43.0
売上総利益		31,872	57.0
III 販売費及び一般管理費		24,490	43.8
営業利益		7,382	13.2
IV 営業外収益			
1 デリバティブ評価益	2,175		
2 その他	402	2,577	4.6
V 営業外費用		48	0.1
経常利益		9,911	17.7
VI 特別損失			
1 減損損失	650		
2 その他	132	783	1.4
税金等調整前 四半期純利益		9,128	16.3
税金費用		3,826	6.8
少数株主利益		89	0.2
四半期純利益		5,211	9.3

2. 四半期財務諸表

- (1) 四半期個別財務諸表は、法定開示におけるレビューの対象ではありません。
 (2) 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

① 四半期貸借対照表

区 分	当第1四半期会計期間末 (平成20年6月30日)		前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(資産の部)				
I 流動資産				
1 現金及び預金		13,810		17,321
2 有価証券		22,999		21,993
3 商品		35,175		35,383
4 貯蔵品		261		256
5 関係会社短期貸付金		32,000		35,000
6 その他		16,455		16,127
貸倒引当金		△4		△4
流動資産合計		120,698	43.5	126,077
II 固定資産				
1 有形固定資産				
(1) 建 物	89,189		89,444	
減価償却累計額	45,678	43,510	44,990	44,453
(2) 土 地		29,096		28,182
(3) その他	34,043		32,162	
減価償却累計額	17,300	16,742	16,811	15,351
有形固定資産合計		89,349		87,986
2 無形固定資産		1,226		1,246
3 投資その他の資産				
(1) 敷金及び保証金		31,428		31,758
(2) その他		35,071		35,364
貸倒引当金		△93		△94
投資その他の資産合計		66,406		67,028
固定資産合計		156,982	56.5	156,262
資産合計		277,681	100.0	282,339

区 分	当第1四半期会計期間末 (平成20年6月30日)		前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(負債の部)				
I 流動負債				
1 支払手形及び買掛金	13,035		15,530	
2 未払法人税等	2,752		6,040	
3 賞与引当金	288		1,122	
4 その他	29,407		29,293	
流動負債合計	45,483	16.4	51,987	18.4
II 固定負債				
1 長期借入金	10,000		10,000	
2 退職給付引当金	2,970		2,927	
3 ポイント引当金	2,881		2,986	
4 その他	2,855		2,798	
固定負債合計	18,708	6.7	18,712	6.6
負債合計	64,191	23.1	70,699	25.0
(純資産の部)				
I 株主資本				
1 資本金	62,504		62,504	
2 資本剰余金	62,976		62,974	
3 利益剰余金	117,735		116,122	
4 自己株式	△12,244		△12,250	
株主資本合計	230,972	83.2	229,350	81.3
II 評価・換算差額等				
1 その他有価証券 評価差額金	29		△24	
2 土地再評価差額金	△17,608		△17,768	
評価・換算差額等合計	△17,579	△6.3	△17,792	△6.3
III 新株予約権	96	0.0	82	0.0
純資産合計	213,489	76.9	211,640	75.0
負債純資産合計	277,681	100.0	282,339	100.0

② 四半期損益計算書

区 分	当第1四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	
	金額(百万円)	
		百分比 (%)
I 売上高	43,316	100.0
II 売上原価	17,832	41.2
売上総利益	25,483	58.8
III 販売費及び一般管理費	21,027	48.5
営業利益	4,456	10.3
IV 営業外収益		
1 受取利息	191	
2 受取配当金	133	
3 デリバティブ評価益	3,071	
4 その他	262	
3,659	8.4	
V 営業外費用		
1 支払利息	19	
2 その他	3	
22	0.0	
経常利益	8,093	18.7
VI 特別利益		
1 固定資産売却益	4	
2 その他	1	
5	0.0	
VII 特別損失		
1 固定資産除売却損	155	
2 減損損失	1,635	
1,791	4.1	
税引前四半期純利益	6,308	14.6
税金費用	2,627	6.1
当期純利益	3,680	8.5